

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

令和5年度 第7回しらかわ検定

2級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

注意事項

- 1 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 2 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 3 問題冊子は、21ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 4 解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。

例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

（例）

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---

- 5 解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
- 6 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 7 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。

【第1問】

きゅうせつき いちりだん いせき
旧石器時代の一里段A遺跡について、正しいものはどれですか。

- ① ナイフなどの石器が遺跡から発見された
- ② 白河駅を造成中に偶然に発見された
- ③ 白河において確認できる2番目に古い人類の痕跡である
- ④ 出土した地層などの特徴から、およそ4万年前のものと考えられている

【第2問】

下の（ ）内にあてはまるものはどれですか。

まちや みなみほりきり にいがたけんさん たいしゆ
町屋遺跡や南堀切遺跡から新潟県産（ ）の大珠が出土している

- ① 黒曜石
- ② 金
- ③ 翡翠
- ④ 銀

【第3問】

じんめんつきやよい はくつ たきのもり しょざい
人面付弥生土器が発掘された滝ノ森B遺跡はどこに所在する遺跡ですか。

- ① 大信中新城
- ② 久田野
- ③ 白坂
- ④ 表郷番沢

【第4問】

白河市内の古墳時代の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 建銚山祭祀遺跡は、表郷地域の高木と三森に所在している
- ② 大塚遺跡では、埴輪棺墓が確認されている
- ③ 谷地久保古墳は上円下方墳である
- ④ 舟田中道遺跡は、国指定史跡である

【第5問】

下総塚古墳について、間違っているものはどれですか。

- ① 白坂地区に所在している
- ② 現在東北地方で確認されている後期古墳では、最大規模である
- ③ 白河国造の墓と考えられている
- ④ 石室内からは、切子玉やガラス玉が出土している

【第6問】

白河高校の美術教師のかたわら、下総塚古墳の発掘や全国各地の瓦資料な

どの収集を行ったのはだれですか。

- ① 藤田 定市
- ② 岩越 二郎
- ③ 関根 正二
- ④ 長谷部 英一

【第7問】

下の（ ）内にあてはまるものは、どれですか。

東地域の^{かみの で じま}上野出島地区に所在している^{ざるうち}筑内古墳群のうち^{よこあなしきせきしつ}横穴式石室を有する前方後円墳である2号墳は（ ）に復元されている

- ①^{せき もり}白河関の森公園 ②^{なん こ}南湖公園
③^{こ ち}東風の台総合運動公園 ④福島県文化財センター白河館（まほろん）

【第8問】

発掘調査により、^{ふくべんろくようのきまるがわら}複弁六葉軒丸瓦や^{せんぶつ}埴仏が出土した遺跡はどこですか。

- ①^{せき わ ぐ かん が}関和久官衙遺跡 ②^{かりやどはい じ}借宿廢寺跡
③^{ふな だ なかみち}舟田中道遺跡 ④^{しらかわのせき}白河関跡

【第9問】

^{しらかわゆう き け}白河結城家について、正しいものはどれですか。

- ①^{しらかわのしょう}白河 荘に移住し、白河結城家の初代となったのは、^{ゆう き すけひろ}結城祐広である
②^{ゆう き ともみつ}結城朝光は、^{ゆう き ちかとも}結城親朝の子である
③^{ゆう き むねひろ}結城宗広の墓は、^{みょうかん じ}妙 関寺にある
④^{ゆう き よしちか}結城義親は、^{あき た はん}秋田藩の家臣となった

【第10問】

ゆうきむねひろ
結城宗広について、まちが
間違っているのはどれですか。

- ① 宗広が用いたと伝わる軍旗の半分は、三重県の結城神社に奉納されている
- ② 白河の画家である蒲生羅漢によって描かれた肖像画がある
- ③ 宗広は、建武3年（1336）阿倍野で戦死している
- ④ 奥州から京都に、2度にわたる遠征を行った

【第11問】

しろがわ
白河市が所蔵する「白河結城家文書」について正しいものはどれですか。

- ①国指定重要文化財である
- ②およそ1,000通からなる古文書である
- ③白河の幕末の歴史を知るための重要な資料である
- ④最も古い文書は1303年に書かれたものである

【第12問】

中世白河の城館跡について、正しいのはどれですか。

- ① 白河領の北部を抑える拠点として、富沢館跡（大信下小屋）が築かれたと考えられている
- ② 新地山館跡（借宿）は棚倉街道を見据える要所に築かれた
- ③ 白川城跡は、結城家の本拠として、天王山に築かれた
- ④ 小峰城は、中世から、石垣を多用した城であった

【第13問】

高野館跡（東栃本）について、下の（ ）にあてはまるものは、どれですか。

（ ）川左岸の丘陵に築かれ、築城は南北朝時代と考えられている

- ① 阿武隈 ② 隈戸 ③ 社 ④ 矢武

【第14問】

鹿嶋神社(大鹿島)について、間違っているものはどれですか。

- ①その存在が確認できる最も古い資料に、14世紀の年号が刻まれている
- ②中世には、白河結城家の氏神として重視された
- ③かつて境内には、三重塔があった
- ④鹿嶋宮(現・鹿嶋神社)の別当寺であった龍興寺に懸けられていた銅鐘が残されている

【第15問】

板碑についての説明で正しいものはどれですか。

- ①方角を示すために造られた
- ②亡くなった人を供養するために造られた
- ③福島県内で造られはじめ、全国に流行した
- ④距離を測るために造られた

【第16問】

せつしょうせき げんのう おしろう まちが
殺生石伝説と源翁和尚について間違っているのはどれですか。

- ①表郷地域には、「那須野が原の殺生石」にまつわる伝説がある
- ②殺生石はかけらも含めて、那須町にしかない
- ③源翁和尚は、「那須野が原の殺生石」に衣鉢を授け、教化（善に転化させること）したと伝えられている
- ④源翁和尚と殺生石伝説が描かれた絵巻物が常在院に残されている

【第17問】

しらかわゆうき け
中世の白河結城家について正しいのはどれですか。

- ①結城宗広は、室町幕府に従うことを決断した
- ②白河結城家は、16世紀に最盛期を迎えた
- ③結城親朝は、8つの郡・荘・保にまたがる検断職（軍事・警察権を持った組織）に任じられた
- ④分家である佐竹氏との対立から起こったのが、永正の変である

【第18問】

ゆうき よしちか
結城義親についての説明で正しいのはどれですか。

- ① かしまじんじゃ
鹿嶋神社で一日一万句の連歌の会を催した
- ② おだわら
小田原攻めに参軍せず、所領はすべて没収された
- ③ こみねなおつね
小峰直常との争いに敗れ、那須に脱走した
- ④ しょうぶざわ かんせんじ そうけん
菖蒲沢に関川寺を創建した

【第19問】

下の () 内にあてはまる人は誰ですか。

れんがし いいおそうぎ
連歌師の飯尾宗祇は応仁2年(1468)に、() の館で連歌の会に参加
し多くの歌を詠んだと言われている

- ① 結城 よしひろ 義広
- ② 結城 なおとも 直朝
- ③ 結城 よしちか 義親
- ④ 結城 うじとも 氏朝

【第20問】

しらかわはん
白河藩について、正しいのはどれですか。

- ① にわけ ふだいだいみょう
初代藩主の丹羽家は、譜代大名だった
- ② さんぽうりょうち ち がえ
三方領知(地)替が、4回あった
- ③ 7家35代の大名が藩主を務めた
- ④ かんえい
寛永4年(1627)に誕生した

【第21問】

白河に関する三方領知（地）替について（ ）にあてはまるのはどれですか。

白河藩を治めた（ ）家は白河藩に移ってきたときと、出るときの方角が三方領（知）地替であった

- ① 本多
- ② 松平（久松）
- ③ 松平（結城）
- ④ 榊原

【第22問】

小峰城について間違っているものは、どれですか。

- ① 丹羽長重は、約4年をかけて大改修を行った
- ② 戊辰戦争で落城した
- ③ 石垣は、総延長約2kmにわたって現存している
- ④ 幕府の意向に逆らって、石垣造りへの改修を行った

【第23問】

小峰城こみねじょうの石垣について、次の（ A ） （ B ）にあてはまるのはどれですか。

石垣に用いた大量の石材は、城の東にある（ A ）や南の（ B ）から切り出した

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| ① A : 稲荷山 <small>いなり</small> | B : 羅漢山 <small>らかん</small> |
| ② A : 羅漢山 <small>らかん</small> | B : 文珠山 <small>もんじゅ</small> |
| ③ A : 文殊山 <small>もんじゅ</small> | B : 稲荷山 <small>いなり</small> |
| ④ A : 立石山 <small>たていし</small> | B : 小丸山 <small>こまる</small> |

【第24問】

小峰城こみねじょうに関する絵図について、間違っているのはどれですか。

- ① 小峰城に関する絵図は、城の火災により焼失し、残されていない
- ② 榊原忠次さかきばらただつぐは、幕府の命により居城の絵図を提出した
- ③ 松平まつだいら（久松ひさまつ）家の時代に、「白河城御櫓絵図しらかわじょう おやぐら えず」が作られた
- ④ 「白河城御櫓絵図しらかわじょう おやぐら えず」は、平成に復元された三重櫓さんじゅうやぐら・前御門まえごもんの基礎資料となった

【第25問】

江戸時代の街道について、まちが間違っているのはどれですか。

- ① 「^ご五街道」^{かいどう}として整備された「^{おうしゅう}奥州街道」が白河を通過していた
- ② ^{とよとみひでよし}豊臣秀吉の命により、^{しらさかしゆく}白坂宿がおかれたとされている
- ③ ^{しらかわしゆく}白河宿の本町には、^{ほんじん}本陣や^{わきほんじん}脇本陣があった
- ④ 奥州街道は、^{しゆくば}宿場ごとに人足や馬は配置されていなかった

【第26問】

^{かんせい}寛政6年（1794）の^{しらかわはんしゆまつだいらさだのぶ}白河藩主松平定信の参勤交代について、正しいものはどれですか。

- ① 江戸を出発してから白河に着くまでおよそ6日間かかった
- ② 早朝、白河に着いたため、^つ領民や家臣の出迎えはわずかだった
- ③ 谷文晁は、同行していない
- ④ 白坂の^{さかい}境の^{みょうじん}明神に参拝しなかった

【第27問】

江戸時代の村の仕組みについて、下の()内にあてはまる言葉はどれかですか。

「それぞれの村には、庄屋がおり、その上にいくつかの村を束ねる

()がいた」

- ① くみがしら 組頭 ② ごにんぐみ 五人組 ③ おおじょうや 大庄屋 ④ ひやくしょうだい 百姓代

【第28問】

ぶんせい 文政6年(1823)ごろ、なかもち 中町で特に多かった職業は何ですか。

- ① 武士 ② 商人 ③ 職人 ④ 医者

【第29問】

年貢の仕組みについて、正しいものはどれですか。

- ① 藩は春の田植えの時期に、支払いの通知(ねんぐめんじょう 年貢免定)を村に渡し、
どれだけの量を納めるのか示した
- ② 村では年に1度、必ずまとめて年貢を納めた
- ③ 年貢は、金銭でのみ納めることとなっていた
- ④ 村が年貢をすべて納めると、藩からねんぐかいさいもくろく 年貢皆済目録(領収書)が渡された

【第30問】

下の（ ）内にあてはまるものはどれですか。

「天明の飢饉」に際して松平定信は、食糧や金銭の寄付者を賞し、その功績を讃える（ ）を与え、門戸前に掲げるように命じた

- ① 感札 ② 藩札 ③ 宿札 ④ 鑑札

【第31問】

松平定信が行った教育について、下の（ A ）（ B ）にあてはまるものはどれですか。

寛政3年（1791）、会津町にあった学問所を拡張して藩校（ A ）を設立、初代教授は（ B ）が務めた

- ① (A) 立教館 (B) 本田 東陵
② (A) 敷教舎 (B) 広瀬 蒙斎
③ (A) 修道館 (B) 広瀬 蒙斎
④ (A) 時習館 (B) 本田 東陵

【第32問】

まつだいらさだのぶ
松平定信が、農村を復興するために取り組んだ対策の中で^{まちが}間違っているもの

のはどれですか。

- ①^{まび}間引き防止のため、罪深さを訴える絵を用いて悪習をやめるよう
みんしゅう
民衆の教化を図った
- ②^{えちご}越後から女性を移住させるなど、^{けっこんしょうれい}結婚奨励の政策を進めた
- ③子どもの^{よういく}養育が厳しい者に、資金を支給するなど^{あかごよういくりょう}赤子養育料を支給
した
- ④人口減少に対応するため、新田開発を禁じた

【第33問】

まつだいらさだのぶ
松平定信は、全国の重要な^{こぶつ}古物（文化財）を^{もしや}模写し、文化財保護の役割を
果たす85冊の文化財^{ずろく}図録を編さんしましたが、それは何と言いますか。

- ①^{しらかわしょう こもんじょ}白河証古文書
- ②^{しゅう こじっしゅ}集古十種
- ③^{しらかわ ふどき}白河風土記
- ④^{しらかわ こじこう}白河古事考

【第34問】

まつだいらさだのぶ
松平定信が築造した庭園について、まちが間違っているのはどれですか。

- ①白河と江戸に合計4つの庭園を築造した
- ②最初に築造した庭園は、江戸の「浴恩園」である
- ③定信が築造して現存しているのは、「南湖」のみである
- ④白河に築造した三郭四園は、小峰城の三之丸に位置していた

【第35問】

下の (A) (B) にあてはまるものの組み合わせはどれですか。

白河市内には、市の文化財に指定されている、松平定信が揮毫した扁額が

(A) 件あり、そのうちの1つとして (B) の山門に掲げられている

「木造扁額祈祷所」がある

- ① (A) : 9 (B) : 妙閑寺
- ② (A) : 3 (B) : 常宣寺
- ③ (A) : 7 (B) : 関川寺
- ④ (A) : 5 (B) : 龍蔵寺

【第36問】

ほしん
戊辰戦争と白河について、正しいのはどれですか。

- ①白河口の戦いは、新政府軍と奥羽越列藩同盟軍おううえつれつぱんどうめいぐんの両軍あわせての
死傷者は1,000人以下だった
- ②会津藩あいづはんは、一度も小峰城こみねじょうを奪取することができなかった
- ③旧暦きゅうれきの5月1日に、稲荷山いなりやまを中心に最大の戦闘せんとうがあった
- ④約200日間におよぶ激しい戦闘が繰り広げられた

【第37問】

いなりやま
稲荷山の古戦場に「うらやまし 角つのをかくしつ又のべつ 心のままに身をも
かくしつ」という歌碑かひがありますが、この歌を詠んだ人は誰ですか。

- ①山川やまかわ 大蔵おおくら (浩ひろし) ②横山よこやま 主税ちから
- ③新島にいじま 八重やえ ④西郷さいごう 頼母たのも

【第38問】

まつお ばしょう
白河を訪れた松尾芭蕉について、間違っているものはどれですか。

- ①白河さくらまちの桜町に知人を訪ねた記録が残っている
- ②白河に関する句をいくつか残している
- ③相楽等躬さがらとうきゆう (乍憚さたん)を訪ねるため、須賀川すかがわにも訪れている
- ④境さかいの明神みょうじんを経て、旗宿はたじゆくに至り、そこで一泊している

【第39問】

松尾芭蕉まつお ばしやうが書簡しよかんを送ったとされる白河の俳人はだれですか。

- ① 何云かうん ② 可伸かしん ③ 晋江しんこう ④ 鶉鵲うじゃく

【第40問】

松尾芭蕉まつお ばしやうと旅をともにした河合曾良かわいそらについて、下の文章で、()に当てはまるものはどれですか。

河合曾良は、蕉門十哲しやうもんじつてつの一人ともされ、「おくのほそ道」の旅の真相を伝える資料として重要な()は国の重要文化財となっている

- ① 歌枕覚書うたまくらおぼえがき (名勝備忘録めいしやう びぼうろく) ② 曾良随行日記ずいこう
- ③ 俳諧書留はいかいがきとめ ④ 何云宛書簡かうんあてしよかん

【第41問】

近世に活躍した人物について、正しいのはどれですか。

- ① 大野文泉おのの ぶんせんは、谷文晁たにぶんちやうの門人で、「十六善神じゅうろくぜんしんの図ず」などを描いている
- ② 白雲はくうんは、「富嶽ふがくず図ず」を描き、鹿嶋神社かしまの宮司を務めていた
- ③ 蒲生羅漢がもうらんは、「銅版画東都名所とうとめいしよず図ず」を描き、会津町あいづまちに住んでいた
- ④ 本名「藤田豹ふじた ひやう」である亜欧堂田善あおうどうでんぜんは、「石山寺縁起いしやまであんぎ絵巻えまき」の模本製作もほんに携たがわった

【第42問】

白河藩主阿部あべ家の一門として生まれ、新町しんちょう（一番町いちばんちょう～九番町くばんちょう）の人達が
建立こんりゅうした戊辰戦争ぼしんの慰霊碑いれいひの文字「戦死墓」を書いた人は誰ですか。

- ① 阿部あべ 正定まささだ ② 阿部あべ 正篤まさあつ
③ 阿部あべ 正備まさかた ④ 阿部あべ 正脩まさつね（秋風しゅうふう）

【第43問】

白河県が発足したのは、いつですか。

- ① 明治2年（1869） ② 明治4年（1871）
③ 明治6年（1873） ④ 明治22年（1875）

【第44問】

下の文章で、()^{はい}に入る国は何ですか。

白河県が管轄した9郡361か村は、岩代国いわしろのくにと()^{のくに}国に含まれていた

- ① 常陸ひたち ② 陸前りくぜん ③ 磐城いわき ④ 陸奥むつ

【第45問】

白河の学校の^{へんせん}変遷について、まちが間違っているものはどれですか。

- ①東地域では、明治22年（1889）に釜子小学校と栃本小学校が統合され、釜子小学校となった
- ②大信地域では、明治7年（1874）に4つの小学校（分校を含む）があった
- ③現在の表郷地域の小学校は、表郷小学校だけである
- ④最初にできた小学校は、明治6年（1873）の白河小学校である

【第46問】

白河に開業した白河県立病院について、正しいものはどれですか。

- ①中町にある旧白河宿^{きゅうしらかわしゆくわきほんじん}脇本陣の建物に開業した
- ②白河ではじめての東洋医学に基づく病院として機能していた
- ③医師の養成という使命も担っていた
- ④白河県が福島県に併合されたことにより、^{こおりやま}郡山へと移転した

【第47問】

白河市の馬市うまいちに関するもので、間違っているまちがものはどれですか。

- ①良い馬を産出することで知られており、江戸時代には、藩が保護政策をとっていた
- ②大正期から昭和初期には、1万頭を超える馬が白河から出荷されて行った
- ③白河に鉄道が開通してから、交通が大きく変わり、衰退すいたいしていった
- ④昭和39年（1964）に、馬市は廃止された

【第48問】

次のうち、白河と棚倉たなぐらを結ぶ白棚鉄道（白棚線）はくほうの駅ではないのはどれですか。

- ① 久田野くたの
- ② 登町のぼりまち
- ③ 南湖なんこ
- ④ 古関こせき

【第49問】

昭和30年（1955）に表郷村は3つの村が集まって誕生しましたが、古関村、金山村とあとひとつはどこですか。

- ① 社村やしろむら
- ② 大屋村おおやむら
- ③ 小野田村おのだむら
- ④ 小田川村こたがわむら

【第50問】

下の文章で (A) (B) の組み合わせで正しいのはどれですか。

まつだいらさだのぶ
松平定信に深い敬意を抱いていた実業家しづさわえいいち
渋沢栄一は、(A) の刊行な
どを行い、大正11年(1922)に、白河に定信を祀る(B) 神社を作
った

- ① 楽翁伝記 — 南湖 ② 楽翁公伝 — 南湖
③ 楽翁口伝 — 鎮国 ④ 楽翁記録 — 鎮国

